

[方言シリーズ] 方言1(方言って何だろう)

年 組 氏名

方言とは・・・

同じ日本語でありながら、同じ物事や状況を地域ごとに違った言い方(呼び方)をする場合があります。それを方言と言います。(〇〇弁とも言います)

方言は、それぞれの地域の生活や環境の違いが言葉に影響を及ぼして生まれたもので、その土地に密着した方言がたくさんあります。

(例えば・・・)

・雪のよく降る地域では雪の名前も、「あられ」「みぞれ」「こなゆき」「じやりゆき」「ぼたゆき」と、いろいろな呼び方があります。

・漁業の盛んな地域では、ブリの名前が「ツバス」「ハマチ」「メジロ」「ブリ」と成長するにつれて呼び名が変わります。

方言についてこれから勉強していきます。まずは、次の問題にチャレンジしてください。

〈問題〉次の文章は有名な文学作品を( )の地域の方言で著したものです。

作品名を答えてください。原文に戻せる人は挑戦してみてください。

②④は古文です。

くにざげゃあ なげゃ

- ① (名古屋弁) 「国境の長あトンネルをくぐるとよー、まあひゃそこが雪国だったでかんわ。」 (作品名) 『 』

な あさまえ あんつかづつ しら やま  
② (津軽弁) 「何んたて春あ朝が良がべ。除除 白ばちけで行く稜線コさ紫色の雲コあ ばほーっどしたりして。」 (作品名) 『 』

- おやゆず ことん ちょ  
③ (鹿児島弁) 「親譲いのぼけっむんで子供の時かあ損ばっかいし居っ。」 (作品名) 『 』

- ④ (土佐弁) 「男も書くゆう日記とゆうもんを、女もやってみようと思って書くぞね。」 (作品名) 『 』

## [方言シリーズ] 方言1(方言って何だろう)

## 年 組 氏名

方言は地域ごとに表現(言い方)が異なるため、他の地域の人とでは会話が通じなかったり、間違えて意味をとらえてしまう場合もあります。こんなエピソードがあります。

①高知県出身の先生が「これから暗記の練習をするので、本をタテなさい。」と言いました。一瞬、教室はざわめいたが生徒たちは机の上に本を立てました。先生はそれを見て、生徒がふざけていると思い、「本をタテろというのが分らんのか」と怒り出しました。  
※高知の方言「タテル」は共通語の「閉じる」「閉める」の意味で使われます。

②東京育ちのK君が、読みたい本が手に入らなくて困っていると、長崎出身のH君が「その本なら心あたりがあるから、明日までにカットおこよ。」と、申し出てくれました。翌日H君が持ってきた本は図書館の本だったので、K君は「本屋で買ったのではなかったの?」と、聞くと、H君は「買(こ)うたのではなく、借(か)ってきたんだよ。」と、答えました。  
※関西から九州にかけては共通語の「借りる」は「カル」(カッタ)と言い、「買った」は「コウタ」と言います。

そのような間違いをなくすために生まれたのが**共通語**と呼ばれるものです。テレビのアナウンサーがニュースを読んでいる時の言葉(話し方)です。方言の良さは、同じ土地の人とおして話す場合に、方言のほうが相手に気持ちが伝わり、共通語では表現できないことも伝えられるところです。

## 解答

- ①「国境の長あトンネルをくぐるとよー、まあひゃそこが雪国だったでかんわ。」  
『雪国』(川端康成)  
(国境の長いトンネルをくぐると、そこは雪国であった。)
- ②「何んたて春あ朝が良がべ。除除 白ばちけで行く稜線コさ紫色の雲コあばほーっどしたりして。」  
『枕草子』(清少納言)  
(春はあけぼの。やうやう白くなりゆく 山ぎは 紫立ちたる雲の細くたなびきたる。)
- ③「親譲いのぼけっむんで子供の時かあ損ばっかいし居っ。」  
『坊っちゃん』(夏目漱石)  
(親譲りの無鉄砲で子供の時から損ばかりしている。)
- ④「男も書くゆう日記とゆうもんを、女もやってみようと思って書くぞね。」  
『土佐日記』(紀貫之)  
(男もすなる日記といふものを、女もしてみむとてするなり。)

[方言シリーズ] 方言2(大阪弁でなんと云いますか?)

年 組 氏名

私達にとって一番身近な方言と言えば「大阪弁」ということになります。大阪弁と言っても、住んでいる地域や話す人の年齢によって違いがあり、現在はほとんど話されていない大阪弁もあります。

<問題>

次の共通語の言葉を大阪弁で言うと、どんな言い方になるか考えてください。

<ヒント>も参考にしてください。

- ① ありがとう → ( ) <ヒント> 「まいど、〇〇〇〇」
- ② かたづける → ( )
- ③ ふざける → ( )
- ④ つまらない → ( )
- ⑤ たくさん → ( )
- ⑥ ゆっくり → ( ) <ヒント> 「〇〇〇〇行こか」
- ⑦ 駄目(だめ) → ( ) <ヒント> 三文字です
- ⑧ けちんぼ → ( )
- ⑨ 捨てる → ( )
- ⑩ 腕白(わんぱく) → ( ) <ヒント> 「ご」で始まります

## [方言シリーズ] 方言2(大阪弁でなんと云いますか?)

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

解答以外にも言い方があるかも知れません。同じ大阪でも場所によって言い方が異なりますから。次回も方言についての学習をします。興味を持って取り組みましょう。

## 解答

- ① ありがとう → ( おおきに )
- ② かたづける → ( なおす )
- ③ ふざける → ( いちびる )
- ④ つまらない → ( しょうもない )
- ⑤ たくさん → ( ぎょうさん )
- ⑥ ゆっくり → ( ぼちぼち )
- ⑦ 駄目(だめ) → ( あかん )
- ⑧ けちんぼ → ( しぶちん )
- ⑨ 捨てる → ( ほかす )
- ⑩ 腕白(わんぱく) → ( ごんた )

[方言シリーズ] 方言3(共通語で言いましょう)

年 組 氏名

さて、次は「大阪弁」を「共通語」に直してみましよう。

〈問題〉次の文を全部共通語に直せる人は  に直してください。  
無理な人は、太字の部分の言葉を共通語に直して( )に書きましよう。

(例)「しっかり、**きばり**や。」(がんばる)

しっかり、**がんばり**なさいよ。

※( )の言葉が用言の時は言い切りの形で書きましよう。また、文はすべて共通語にしてください。

① ほな、みなさん、**さい**なら。( )

② 会社へ**行き**しなにポストに手紙をいれといて。( )

③ そんなにあわてて走ると**こける**よ。( )

④ どんな動物でも**こま**いうちはかわいいよなあ。( )

⑤ 仕事がきつうて体が**えら**いわ。( 疲れる )

⑥ ほんまにあの子は**べっぴん**さんやなあ。( )

⑦ 月末やったんで、銀行が混んでて**せんど**待たされたよ。( )

[方言シリーズ] 方言3(共通語で言いましょう)

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

方言にも少し慣れてきましたか？

今回出題されている言葉の中には、若い人たちはあまり使わない言葉もあります。次回は、全国各地の方言の学習をします。

解答

- ① ほな、みなさん、さいなら。(さようなら)

それでは、みなさん、さようなら。

- ② 会社へ行きしなにポストに手紙をいれといて。(行く途中)

会社に行く途中にポストに手紙を入れてください。

- ③ そんなにあわてて走るとこけるよ。(倒れる)

そんなにあわてて走ると倒れるよ。

- ④ どんな動物でもこまいうちはかわいいよなあ。(小さい)

どんな動物でも小さいうちはかわいいよなあ。

- ⑤ 仕事がきつうて体がえらいわ。(疲れる)

仕事がきつくて体が疲れるよ。

- ⑥ ほんまにあの子はべっぴんさんやなあ。(美人)

ほんとうにあの子は美人だなあ。

- ⑦ 月末やったんで、銀行が混んでてせんど待たされたよ。(ずいぶん)

月末だったので、銀行が混んでいてずいぶん待たされたよ。

## [方言シリーズ] 方言4(全国の方言クイズ①)

年 組 氏名

次に「大阪弁」以外の全国各地の方言について勉強していきましょう。

〈問題〉

次の①から⑩の言葉は( )の地方で使われている方言です。  
ア～ウのどの意味になるか、考えてみましょう。ヒントを参考に考えてもOKですが、その言葉の持つ雰囲気から「これだ」と思うものを直感で選んでください。

クイズを解きながら、日本全国にいろんな方言があることを感じてほしいと思います。

- ① 「ねまる」(宮城)      ア すわる      イ 病気になる      ウ 歩く  
    〈ヒント〉兵庫県では「へたる」
- ② 「おらぶ」(広島)      ア おんぶする      イ さけぶ      ウ 歌う  
    〈ヒント〉大声で・・・
- ③ 「めんこい」(北海道)      ア 強い      イ 目立たない      ウ かわいらしい  
    〈ヒント〉福岡では「あいらしか」
- ④ 「あげる」(茨城)      ア 貸す      イ 提出する      ウ 売る  
    〈ヒント〉「先生にノートをあげた。」
- ⑤ 「せからしか」(長崎)      ア うるさい      イ 勉強しろ      ウ 遅れるな  
    〈ヒント〉「せからしか」と、教室で注意されたことはありませんか。
- ⑥ 「へんべ」(青森)      ア きたない      イ せまい      ウ 大きい  
    〈ヒント〉「こげな、へんべ部屋、やんだ」「へんべ風呂さ、入りたぐね」
- ⑦ 「しばれる」(東北)      ア 寒い      イ 暑い      ウ 涼しい  
    〈ヒント〉手足が何かにしばられたように、動かしにくくなるから・・・
- ⑧ 「もっこす」(熊本)      ア なまけもの      イ がんこもの      ウ おちょうしもの  
    〈ヒント〉青森では「じょっぱり」
- ⑨ 「やっとかめ」(愛知)      ア ひさしぶり      イ いつでも      ウ すぐに  
    〈ヒント〉漢字で「八十日目」と書きます。
- ⑩ 「ひどろしい」(静岡)      ア けむたい      イ 美しい      ウ まぶしい  
    〈ヒント〉「朝日がひどろくして、目が開けられないよ。」

## 「方言シリーズ」方言4(全国の方言クイズ①)

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

全国各地の方言にはまだまだたくさんの言葉があります。  
同じ意味を示すいろいろな言葉も調べてみましょう。

## 解答

- |                |     |
|----------------|-----|
| ① 「ねまる」 (宮城)   | 答 ア |
| ② 「おらぶ」 (広島)   | 答 イ |
| ③ 「めんこい」 (北海道) | 答 ウ |
| ④ 「あげる」 (茨城)   | 答 イ |
| ⑤ 「せからしか」 (長崎) | 答 ア |
| ⑥ 「へんべ」 (青森)   | 答 イ |
| ⑦ 「しばれる」 (東北)  | 答 ア |
| ⑧ 「もっこす」 (熊本)  | 答 イ |
| ⑨ 「やっとかめ」 (愛知) | 答 ア |
| ⑩ 「ひどろしい」 (静岡) | 答 ウ |

## [方言シリーズ] 方言5(全国の方言クイズ②)

年 組 氏名

至函谷地にいろんな方言かめりまりね。方言シリーズ最終回はもつ一度クイズです。

## 〈問題〉

次の①から⑩の言葉は( )の地方で使われている方言です。  
ア～ウのどの意味になるか、考えてみましょう。ヒントを参考に考えてもOKですが、その言葉の持つ雰囲気から「これだ」と思うものを直感で選んでください。

- ①「つぁつぁ」(東北) ア おかあさん イ おとうさん ウ おにいさん  
〈ノーヒントです〉
- ②「じゃじゃもん」(鹿児島) ア おてんば イ じゃまもの ウ ガキ大将  
〈ヒント〉「はねっかえり」(関東) 「おきゃん」(兵庫)
- ③「ひゃくいち」(山形) ア 金持ち イ おしゃべり ウ うそつき  
〈ヒント〉百回に一回しか……
- ④「ぼっけもん」(鹿児島) ア 勇気のある人 イ おもしろい人 ウ 太っている人  
〈ヒント〉「西郷どんは、ぼっけもんの代表でござす。」
- ⑤「なるかみ」(北海道) ア 地震 イ 雷 ウ 火事  
〈ヒント〉漢字で書くと「鳴神」と書きます。
- ⑥「なべづる」(三重) ア 虹 イ とんねる ウ つり橋  
〈ヒント〉鍋の持ち手(取っ手)に形がにているから。
- ⑦「じょんのび」(新潟) ア おちつく イ 迷う ウ あわてる  
〈ヒント〉「温泉でじょんのびしたいなあ。」
- ⑧「べんさしゆび」(滋賀) ア おやゆび イ ひとさしゆび ウ くすりゆび  
〈ヒント〉「べん」とは、「紅(べに)」のなまったものです。
- ⑨「らんとう」(沖縄) ア 神社 イ お寺 ウ 墓地  
〈ヒント〉漢字では「卵塔」と書くので……
- ⑩「おがみ」(三重) ア バッタ イ カマキリ ウ トンボ  
〈ヒント〉拜んでいるように見える虫は……

## [方言シリーズ] 方言5(全国の方言クイズ②)

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

方言の学習は面白かったですか。方言に興味をもった人は、これを機会にぜひ図書館などで調べてみてください。大阪以外におじいちゃんや、おばあちゃんが住んでいたり、親戚がある人は、その地域の方言を実際に聞いたり教えてもらったりしてみてください。

## 解答

- ① 「つあつあ」(東北)  
答 イ
- ② 「じゃじゃもん」(鹿児島)  
答 ア
- ③ 「ひゃくいち」(山形)  
答 ウ
- ④ 「ぼっけもん」(鹿児島)  
答 ア
- ⑤ 「なるかみ」(北海道)  
答 イ
- ⑥ 「なべづる」(三重)  
答 ア
- ⑦ 「じょんのび」(新潟)  
答 ア
- ⑧ 「べんさしゆび」(滋賀)  
答 ウ
- ⑨ 「らんとう」(沖縄)  
答 ウ
- ⑩ 「おがみ」(三重)  
答 イ